

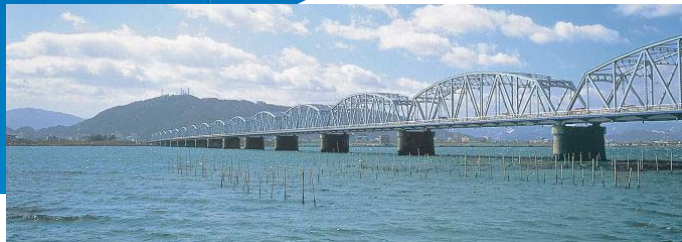
# 吉野川水系河川整備計画

～策定に向けたとりくみ～

## ニュースレター

### Vol.1 速報版

平成 19 年 1 月 発行



## 「第2回 吉野川学識者会議」を開催しました。

四国地方整備局では、現在「吉野川水系河川整備計画」の策定に向けた取り組みを行っています。

第2回吉野川学識者会議を12月25日に開催し、「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」について学識経験者の方々からご意見をお聴きしました。

### ■学識者会議

#### 概要

開催日：平成 18 年 12 月 25 日  
13:00～17:25

開催場所：徳島県建設センター

参加人数：16 名  
(学識経験者)

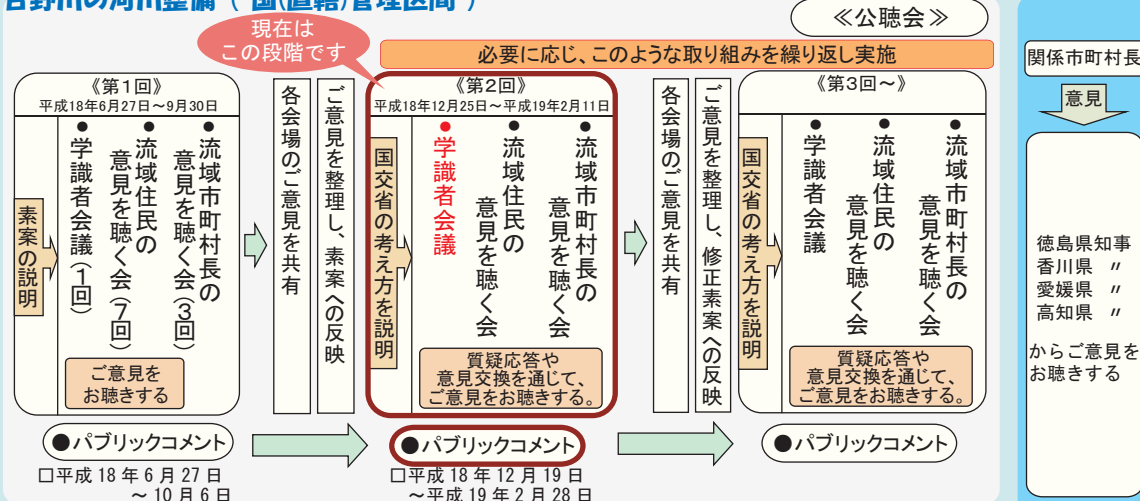
学識者名簿	氏名	専門分野
	池田 早苗	水質（水環境）
	岡部 健士	洪水防御（河川工学・水理学）
	岡村 収	魚類・漁業
	鎌田 磨人	生態系管理（生態学）
	上月 康則	水環境（環境工学・生態系工学）
	小林 實	鳥類
	佐藤 晃一	農業水利
	田村 典子	児童教育
	中野 晋	沿岸域工学
	中村 昌宏	地域経済
	端野 道夫	治水計画（森林水文学）
	原田 寛子	高齢福祉
	平井 松午	歴史地理
	村上 仁士	防災全般（水防災）
	森本 康滋	植物生態学
	山上 拓男	防災（地盤工学）
	大和 武生	文化史・文化財
	山中 英生	地域づくり

（五十音順・敬称略）



### ■「吉野川水系河川整備計画」策定の流れ

#### 吉野川の河川整備（国(直轄)管理区間）



#### 吉野川の河川整備（抜本的な第十堰の対策のあり方）

- ・戦後最大規模となった平成16年の洪水についての分析をはじめとして、必要な基礎調査の実施
- ・これらの結果を踏まえて検討・評価

吉野川水系河川整備計画の策定

裏面もご覧下さい →

## 第2回吉野川学識者会議で頂いたご意見より

- 本整備計画については、評価や見直しの仕組みをつくっておく必要があるのではないか。
- 吉野川は多くの自治体の上水道の水源となっており、修正素案の目標のところに水質保全の重要性を記述してほしい。
- 森林と川の水との関わり（遮断蒸発と蒸散）については、もう少し正確な表現をしてほしい。
- 吉野川については、問題がおこってからではなく、関係機関を含め常設的な協議の場を設けたらどうか。
- 宅地、農地など周辺堤内地の内水災害にも配慮した本川の洪水管理が望まれる。
- 吉野川の景観については、どのような景観要素が重要であるかを、国土交通省がとりまとめた「河川景観の形成と保全の考え方」を参考に、もう少し調査・把握をしておくことが必要である。
- 環境に関しては、調査が不足している。この調査不足をどのように補っていくのか、そしてその調査結果をどのように河川整備に反映していくのかを具体的に盛り込む必要がある。
- 水産、漁業の場としての吉野川、漁業生産を維持する上での吉野川という観点の記述も加えて欲しい。
- 「吉野川の概要」と「吉野川の現状と課題」の箇所に、吉野川と地域の多様な産業との関係について、もう少し詳しく記述してほしい。
- この30年間に行う整備については、その整備項目の順位付けをしたり、10年程度を単位とした事業の進捗スケジュールを示せないものか。
- 治水・利水では設置されている委員会や協議会を景観についても設置するのが望ましい。
- 工事を実施するにあたっては、環境や景観という問題について合意形成をしていかなければならないことから、その仕組みづくりについて取り組むことを明記すべきである。
- 治水については、地球温暖化などによる海面上昇の影響にも十分配慮する必要がある。

※誌面の関係上頂いたご意見全ての記載はできませんでした。  
後日、ホームページに速記録を公開いたします。

「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」について、流域住民の皆様からのご意見を募集しています。  
ホームページをご覧ください、ご意見をお寄せください。

平成19年1月 発行 国土交通省 四国地方整備局  
〒760-8554 高松市サンポート3番33号 tel.087-851-8061（代表）

●「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」については、国土交通省の関係機関及び各市町村の窓口で閲覧いただけるほか、ホームページからダウンロードすることもできます。

●今後の予定については、ホームページや、テレビ、新聞、ラジオ放送などを通じてお知らせ致します。

ホームページ <http://www.yoshinoriver.info>